

はばたき

1976



財団法人

神戸王子動物園協会

第4号

動物園ニュース

王子動物園では、めずらしく冬の赤ちゃんの誕生があいついでおります。

〔その1〕 11月12日バーバリシープ2頭のメス親から3子が生まれました。ふつう3月ごろ出産しますが、11月の出産は初めてのことで、しかも同じ日に2頭のメスがお産したこともめずらしいことです。

〔その2〕 12月1日、フンボルトペンギン2羽がふ化しました。これまで毎年のように6月ごろかわいいヒナがふ化していましたが、今年は6月に続いて12月1日、しかも2羽がふ化し順調に育っています。



表紙説明

〔その3〕 11月18日と28日にベニガオザルに初孫が生まれました。

これまで6子も生まれましたが、いずれもオスばかり、メスは1子も生れないまま、母親は22才、(人間では70才近い)にもなっていました。

「なんとか孫をませたい」。その願いをこめてメス2頭がやってきたのは今年の3月13日。このほどの出産があまり早いため、ひよっとしたら、お腹にやどしてきたのではと、妊娠期間7カ月を逆算してみると、びたり、まちがいに初孫でした。

▶オランウータンのジュン（オス12才）に10月13日若いメス（7才）ネネがお嫁さんとしてやってきました。

約1カ月ジュンと見合させ、このほど同居させましたが、メスのネネは犬歯が永久歯に生えかわるところで、まだ年令的に若いためしばらくようすを見ることにしています。メスは8～9才で成獣ですので神戸初のオランウータン 誕生のニュースは1～2年先のことでしょう。

▼毎年4月～10月まで冷房室に入るペンギンも、冬の屋外プールではたいへんなにぎわいで入園者の人気をあつめています。

（ペンギン飼育点数）	50・12・20現在
キングペンギン	2羽
マカロニーペンギン	1羽
イワトビペンギン	9羽
マゼランペンギン	5羽
フンボルトペンギン	19羽（ヒナ2羽含む）
計	36羽 5種



○動物園日誌

7. 1	小猿舎（子ザル収容舎）完工	10.13	オランウータン豊橋動物園と交換
7. 5	中国天津サッカー団来園	11. 2	チンパンジー銀ちゃん死亡
7.16	アナグマ（北区唐櫃団地で捕獲）を自然に返さず。	11. 4	猛獣舎完工
8.1～8.7	サマースクール開講	11.12	バーバリシープ 3頭 ♂1 ♀2 出生
8.27	日中友好協会代表来園	11.18	ベニガオザル ♂1頭出生
8.30	ベビーハウス（チンパンジーの神ちゃん）完成	11.21	オオミズナギドリ 9羽全日空の好意により沖縄（こども動物園）あて空輸
9. 1	ライオン ♂1頭出生	11.24	副園長シャトルおよびサンディエゴ動物園へ出発
9.20～30	秋の写生大会	11.28	ベニガオザル ♂1頭出生
9.21	交通安全パレード、ロバポニー参加	12. 1	フンボルトペンギン 2羽自然ふ化
9.24	動物愛護表彰式および動物慰霊祭を執行、表彰式ではヒグマおよびチンパンジーのジョニーの長寿表彰	12.10	たつ年版画コンクール締切り
10. 1	秋の動物園まつりはじまる	12.13	中国国際貿易促進委員会天津分会代表来園
10. 9	六甲ライオンズクラブより休憩所寄贈	12.14	マントヒヒ ♂1頭出生
		12.22	キリン ♀1頭 出生、本年中の 出生は3頭

サンディエゴ動物園の印象

副園長 福岡 順三



▲オリックス



キツネザル▶

はからずも、アメリカ西海岸の姉妹都市であるシアトルと世界屈指の動物園であるサンディエゴ動物園に用務ができて渡米することになりました。

日程の関係で十分な見学もできませんでした。駆け足で見て来たサンディエゴ動物園の印象の一端を述べさせていただきます。

ロスアンゼルス国際空港を飛び立ったDC10型機は直ぐに機首を南に向け、美しい海岸線に沿って南下、サンタ・カタリナ島を右に見て、約30分、サンディエゴ市の上空へ、上から見る市街地は、砂漠のテラスのようなところに住宅地が並び、その間の谷間をフリウェーが縦横に走っている美しい町です。緑の一段と濃いバルボア公園の上で大きく右旋回し、ちょうど動物園の上あたりから高度を下げて、リンドパークで有名な、サンディエゴ空港へ着陸しました。

動物園は市の中心地にある、バルボア公園（500ha）の一部にあり、同公園には他に、博物館、美術館、劇場、ゴルフ場、ジュニアハイスクールなど多くの施設があります。

世界一といわれる動物園は面積約50ha、1600種の動物を収容し、鳥類、は虫類の一部を除いては、すべて、無柵放養式で動物達は伸び伸び

と過しております。当地は海岸に近いが砂漠の中にできた町で、年間降雨日が平均3日と少なく、メキシコ風がかなり残っています。人口は最近急激に増加し、ロスアンゼルスにつぐカリフォルニア州第2の都会に成長しつつある活気溢れる町です。園内は全部人工で造られており、1木1草も、そこにもとから生えていたものはなく、客土し、移植して育てたもので、熱帯性の樹木や、オーストラリアのユーカリの木が多く、使用する水は遠くロッキー山麓のコロラド峡谷より何百キロもパイプで引いているとのことでした。園路はよく整備されたコンクリート舗装で、早朝清掃し撒水するので開門と同時に入園した時はすがすがしい感じでした。園内には空地がほとんどなく、いたるところ、色どりの美しい花が植えられ、植物園の風景も展開します。動物舎は色コンクリートにより固められ、その動物に応じた堀で、見物客とへだてられ、人止柵との間にはよく手入れされた植込があり、説明板などは小さなプラスチック板を使用し観覧の邪魔にならないように配慮されてい

ます。

園内案内用バスがあり、どの客も一度乗って園内の概要をつかみ、その後思い思いに見て廻るようで、このバスの運転手兼ガイドの説明はツボを心え最近のニュースを適当に取りまぜて観客をあかせません。また動物達も心得えたもので、バスが停ると愛敬をふりまいていました。

園内は約12の区画で分けられています。展示は地理学的展示は別にしていなくて、同種のものを集めているようですが、拡張に拡張をかさねてきたので配置にはやや統一を欠いているようでした。便益施設も園内いたるところにあり、いずれもメキシコ風な簡素で清潔な建物ですが、食堂はジュウタンが敷いてある豪華なもので、客も行儀よく食べていました。

とくに感心したのは、子供動物園で、入園には別料金を取っていますが、園内は子供向きに作られ、手洗や水飲みも、子供用に低いものを置き、子供の夢を楽しく育てる工夫が至るとこ

ろに見うけられたことです。

同園は協会運営で、主な収入は寄付金、入園料（大人2ドル16才以下フリー）と園内売上（レストラン、売店、バス等）で3000台の駐車場は無料だそうです。年間約1500万ドルの売上げがあるそうで、動物飼育や動物病院、職員の給料をまかなっているとのことでした。とにかく施設にマヤカシや説的的なものがなく決して立派ではないが、恒久的なものを使用しています。

立札ひとつにしてもプラスチックプレートに彫り込み、20年間使用してもビクともしていません。

動物ではコアラ、オカピー、イグアナ、ハチドリ等珍しいものも多いのですが、駆け足見学ではゆっくりと見る間もありませんでした。

案内のヒル飼育部長の好意で新着のマダガスカル kittenezal のネットの中に入れていただき写真を撮らしていただきました。

●ワイルドアニマルパーク



サンディエゴ ワイルドアニマルパーク アフリカ地区

サンディエゴ動物園には本園とは別に、ワイルドアニマルパークといって動物を自然の状態で飼育し、繁殖をはかる目的で3年前に開園した自然動物園もあります。サンディエゴ市の北方50kmのサンパスカルというなだらかな丘陵地帯にあり、本園より車で約40分の行程です。園内は200haもあるので、訪れた客は園内を一周するミニトレンに乗って見学します。ガイド兼運転手の巧みな案内で出発、ベンガルドラ、ス

イギウなどのアジア地区をまず通り、主力のアフリカ地区へ、途中展望のよい所では停って説明、バーバリシープの岩山では、何頭いるか？などと乗客の興味をそそるよう上手に案内してくれます。園内の池には多くの野生のガンやカモが住みつき、集団になって飛びこえて景観を添えています。キリンとサイが同じ池の水を仲よく飲んでいるようすに大喜びしたりしているうち、約40分のサファリーの旅は、あっという間に終り、アフリカのコンゴ一部落を再現した村に入ります。広い

ゴリラの放飼場、レイ羊類の収容場、水鳥池、ゾウ乗場、太い丸太で囲った子供動物園、子獣保護センターとひととおりにある立派な動物園で、四季とりどりの花も美しく、管理事務所や売店などもアフリカスタイルに統一しており、木材を素地のまま使った簡素で丈夫な建物で、アメリカ西部の砂バク地帯にアフリカの草原と部落が出現したさまは見事なものでした。

動物なぜなぜ問答

問Ⅰ アライグマとタヌキのちがいを教えてください。

たしかに顔だけはタヌキに似ており、大きさも同じくらいですが、先ず歩き方がちがいます。イヌ科のタヌキはつま先で歩きますが、アライグマは前足、後足ともに爪が長くのび、足のかかとをつけて歩く蹠行性。つまり「ベタ足」で歩いています。それに、手と足とも同じに出すあの幼稚園児の歩き方。側対歩（ペーシング）です。一度よく見てください。（これはクマ、ゾウ、キリンなども同じ）ちょこちょこ歩くアライグマは、ほんとに手足をほとんど同じにだして歩くのに気づかれるはず。実は



パンダのようにすわったアライグマ

この歩き方がアライグマ科やクマ科の特徴なのです。また、座るとき、そのベタ足を前に投げ出すかっこうで座ります。つまり、かのパンダすわりをするのです。

さらにまた、タヌキやキツネなどイヌ科のものは速く走りますが、木に登ることができません。ところが、アライグマは長いツメと指とをうまくつかって、たいていのところは登ります。上に登るのはうまくとも、おりるのがどうも苦手なようで、あるとき、登ったまのかっこうで後ろ足を探り探り踏みはずさないようおりていたところ、たれかが投げこんだビスケットに気をとられ、足を踏みはずしドスン。思わず笑ってしまいました。

◇
体長42—60cm尾20—40cm体重7—8kg。メスは生後10カ月～12カ月で成獣、オスは少し遅い。妊娠期間65～70日、1産1～2頭、およそ1年でひとりだちする。生理体温37,3℃。日本全国で72頭飼育されています（名古屋8、京都5、神戸3、大阪3、49年度日動水年報による）

日本最初の繁殖例。32. 8. 1. 井の頭自然文化園

神戸では現在、1,5才のオス、メス2頭と3才のメス1頭がいるので繁殖に努力しています。

またジャイアントパンダが上野にきたとき、パンダは、アライグマ科。いやクマ科だと学者のあいだでいろいろ意見がでましたが、いまではその中間に入れるべきだ。しかも、中国ではパンダ科としているなどから、パンダはアライグマ科としないで、ジャイアントパンダとレッサーパンダとをパンダ科としています。



問Ⅱ アライグマは食物をほんとに洗って食べるのでしょうか？

アライグマはタヌキににいていてもイヌ科ではありません。クマにもにいているのでアライグマ科とされています。カナダからアメリカにのりたいてい水辺近くの森林や茂みにすみつき昼は木のほら穴でねて、うす暗くなると姿を見せる夜行性です。

「アライグマ」という名は、前あしを手のように器用に使い魚やカエル、貝などを捕へて食べるとき、水で洗って食べることから名づけられたといわれます。

動物園では1頭当り、小アジ6匹とドックフード120g。ときどき馬肉少々を与えています。が、果して洗うのでしょうか……。

ふつう手よりも先に口で小アジをくわえ、前かがみのかっこうで食べはじめますが、このときまるで人間の手のように前足でアジをはさみもって食べますが、たとえ水のみ場があっても

かならず水で洗って食べるとはいえないようですね。

ただ、満腹のあと、あまり好まないものとかはじめて食べるものなどでは、たしかに水につけ、手で洗うように「くずしてから」食べています。

ところで、動物園でどのようなものを食べるか少し観察しますと次のようなものをお客さんからもらってさかんに食べていました。

ビスケット、キャラメル、ナンキンマメ、アイスクリーム、アイスキャンデー、パン、たまご、おすし、かまぼこ、ちくわ、焼魚、チーズ、ハム、チョコレート、ミカン、リンゴ、バナナ、とにかく、何んでも食べているのにおどろき、これだから、身体の調子をくるわすのだと思ったことです。

アライグマはヒトによく馴れ飼いやしく、タヌキよりも毛皮の質がよいことから、野生のものが少なくなっています。



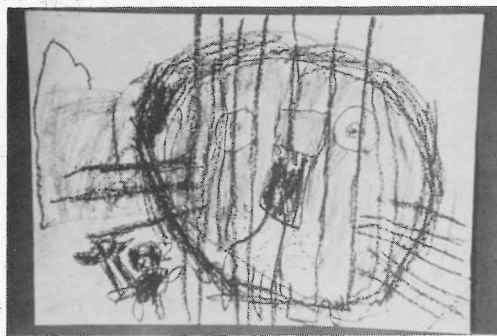
アライグマはよく顔を洗う

秋の写生大会入賞作品

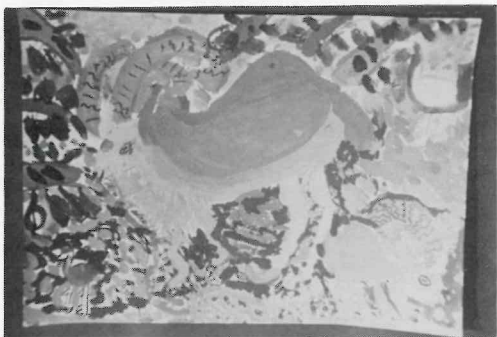
秋の写生大会は9月20日から同30日まで行われ、応募作品は3,313点、そのうちから審査の結果、特別賞28点、金賞67点、銀賞192点、佳作348点の計635点が入選しました。

作品は11月1日から7日までさんちかギャラリーで展示、公開されましたが、以下は特別賞入賞の作品です。

神戸市長賞



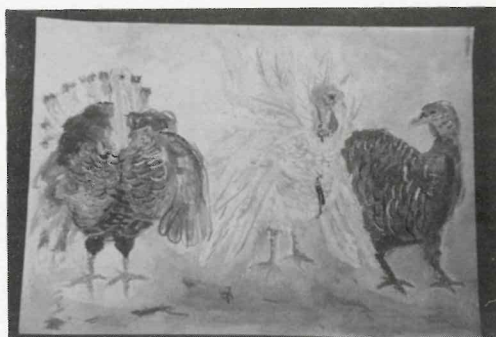
神視保育園 5才 まるやま まさよし



大開小学校 2年 立壁次郎

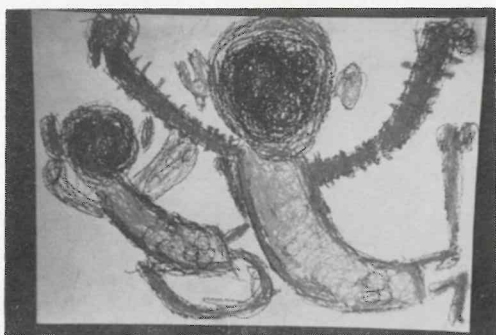


荻藻中学校 3年 儀間志郎

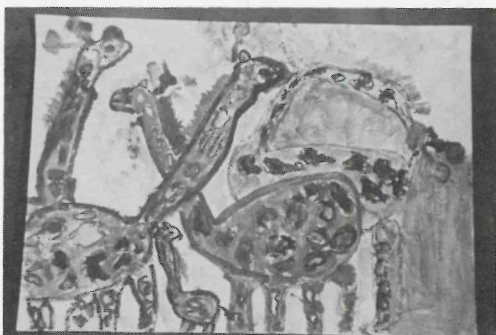


平野小学校 6年 中野英明

王子動物園長賞



兵庫北部幼稚園 よしかわ たけし



真陽小学校 2年 溝淵寛之



御影北小学校 4年 荒津久美子

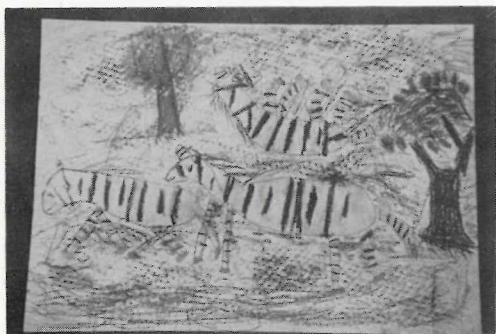


真野小学校 4年 谷本 秀好



六甲学院中学部 2年 植原 秀和

教育委員会賞



高丸小学校 1年 さなか たかふみ



雲中小学校 2年 入江 直彦



魚崎小学校 3年 松山 秀美



東須磨小学校 4年 則光 哲哉



鷹匠中学校 1年 岩戸 弘美

図工・美術部長賞



西須磨小学校 1年 おおの あきら



千歳小学校 3年 飯田 誠一



南五葉小学校 5年 竹内 隆



東灘小学校 6年 松尾 雅子



塩屋中学校 2年 浦屋 尚文

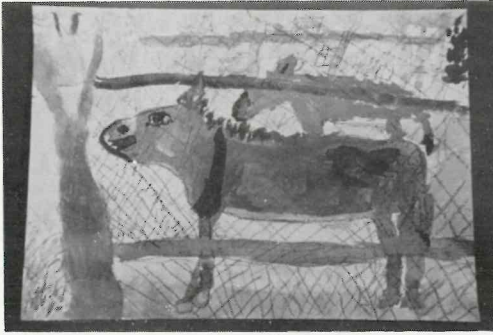
動物愛護協会長賞



ときわ幼稚園 5才 ごうだ ともまさ



蓮池小学校 1年 しん たけはる

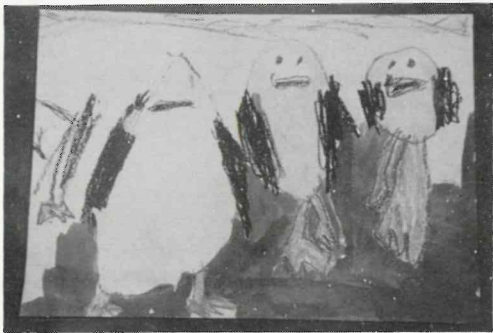


川池小学校 2年 松本一毅

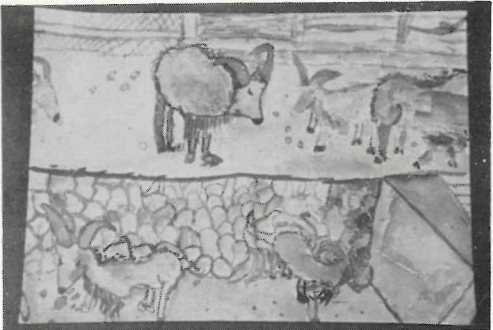


福住小学校 5年 横山葉子

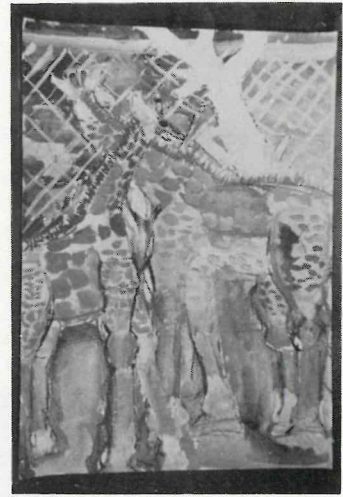
王子動物園協会長賞



若草幼稚園 あらつともこ



二葉小学校 3年 瀬戸伸昭



神戸小学校 5年 岸田剛



志里池小学校 6年 儀間和美



鷹匠中学校 1年 藤田治夫



は ば た き 第 4 号

昭和51年1月10日 発行

編集
発行 財団法人 神戸王子動物園協会
神戸市灘区王子町3丁目 TEL 801-5711
神戸市立王子動物園内

印刷所 高輪印刷株式会社
神戸市兵庫区中道通2丁目3番7号
TEL 575-0717